

プログラムに伴う実施可能範囲のご確認



この度はPAA21プログラムを導入いただきまして、誠にありがとうございます。大変お手数ではございますが、以下ご回答いただけますと幸いです。当日の活動可能範囲の参考とさせていただきます。

◇ 学校名： ◇ プログラム実施日： 2021. /

◇ お名前： 様 ◇ ご回答日： 2021. /

■ 下記、活動に際して該当するものに☑をお願いします。()内はご意見がございましたらご記入ください。

< 接触行為(直接的・間接的) >

1.  **活動全般**
 全般的に濃厚接触(距離1mでマスクをせず15分以上会話)に該当しなければ可能
 一瞬でも距離が1m以内になるものは不可
 ()
2.  **おにごっこに近い活動(タッチする、場面によって接近・密集する)**
 素手でも可能 手に軍手や手袋をはめた状態であれば可能 不可
 ()
3.  **円になって輪をつくる際に、手をつなぐ行為**
 素手でも可能 手に軍手や手袋をはめた状態であれば可能 不可
 ()
4.  **フリスボール(ソフトボールと同じ大きさ)やおもちゃ等をメンバーへ投げて渡す行為**
 素手で可能 手に軍手や手袋をはめた状態であれば可能 不可
 ()
5.  **ビー玉を運ぶためのハーフパイプを持つ行為。(※パイプは1人1本。貸し借りしない。)**
 素手で可能 手に軍手や手袋をした状態であれば可能 不可
 ()
6.  **丸太の上で落ちずに入れ替わりをする際、仲間の身体(手・腰・背中)を手で支える行為**
 素手で可能 手に軍手や手袋をした状態であれば可能 不可
 ()

< 3密・距離 >

7.  **チャレンジ後、活動を振り返りを行う隊形**
 円になって全体で話をする形式は可能(対面距離2m以上・隣接距離50cm程度)
 2~3人の小グループで話をする形式は可能(対面距離1m程度)
 ()
8.  **開会式・閉会式**
 間隔を空けて全体で実施希望 クラス単位で実施希望 実施しない
 ()
9.  **昼食時(レジャーシートを敷いてメンバーとご飯を食べる)**
 シートを忘れた生徒に対し、反対向きであれば友達シートに座り食べることは可能
 友達のシートを借りて座り、食べることは不可
 ()
10.  **クラス集合写真** 実施予定、又は、実施希望 実施しない
 ()

■ PAA21では下記に基づいて活動感染リスクを評価しています。下記の実施可能なランク(S・A・B)及び、その理由やご意見等をお聞かせいただければ幸いです。

● **コロナ感染リスク アセスメント評価基準(PAA21)** ●

I. **身体接触（接触感染リスク）**

接触部位	評価	接触の基準
身体	×	身体と身体又は、身体の一部が触れ合うことがある（身体を手で支える等）
手⇄手	△	手と手が触れ合うことがある（指先も含む）
接触無し	○	身体同士が触れ合うことはない

・考えられる最大限の接触を想定する。

■ 「安全レベル」の評価

・安全レベルの評価は、「Ⅰ.接触」「Ⅱ.密接」「Ⅲ.備品」の合算。

【評点】

【×】2点、【△】1点、【○】0点

II. **密接頻度、又は密接時間（飛沫感染リスク）**

密接頻度	評価	頻度の基準	密接時間	評価	頻度の基準
頻繁	×	5分に1回	長い	×	30秒以上
時々	△	15分に1回	短い	△	30秒未満
滅多にない	○	—	一瞬	○	5秒以内

または

- ・密接とは、互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声のことを指す。
- ・考えられる最大限の密接を想定する。
- ・時間を考慮する必要がある場合には密接時間も評価する。その場合は、リスクの高い方の評価を採用する。（例. 密接頻度は少ないが、長時間の密接がある→×）
- ・振り返りや作戦会議等の、話し合いの時間を除く。

III. **備品の使い回し（接触感染リスク）**

使い回す備品	評価
ある	×
ない	○

- ・備品とはペン・フリースボール・目隠し用バンダナ等、活動時に手や顔に触れる備品を指す。＝足で踏む台といった備品は除く。
- ・使い回しとは、グループ内の他、他のグループが使用したものも指す。

評点	評価	ランク	導入基準
0	感染対象行為が殆どない活動	S	実施可能な活動
1	感染対象行為が一部含まれる活動	A	団体と事前了承の基、実施可能な活動
2以上	感染対象行為が多い活動	B	従来仕様での実施

